

滋 農 技 セ 第 240 号  
令和 2 (2020) 年 7 月 13 日

関係機関の長 様

滋賀県農業技術振興センター所長  
( 公 印 省 略 )

令和 2 年度二番茶実収について (報告)

このことについて、別紙のとおり報告します。

担当 : 滋賀県農業技術振興センター  
茶業指導所 近藤 拓也  
TEL 0748-62-0276  
FAX 0748-62-7095

# 令和2年度二番茶実収報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

## 1. 摘採日

本年	前年	前5か年
6月29日	7月1日	6月25日

## 2. 生葉収量 (kg/10a)

本年		前年		前5か年	
収量	指数	収量	指数	収量	指数
306 ± 33	69	566 ± 37	127	445 ± 34	100

## 3. 百芽重 (g)

本年		前年		前5か年	
重量	指数	重量	指数	重量	指数
29.1 ± 2.4	63	52.3 ± 4.7	113	46.3 ± 4.3	100

## 4. 新芽数 (本/m<sup>2</sup>)

本年		前年		前5か年	
芽数	指数	芽数	指数	芽数	指数
820 ± 99	92	951 ± 53	106	895 ± 100	100

## 5. 出開度 (%)

本年	前年	前5か年
49	89	73

## 6. 気象表

項目・年次 月・旬	平均気温 (°C)			最高気温 (°C)			最低気温 (°C)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
5月 中旬	17.5	18.6	16.5	24.3	24.6	22.8	10.9	13.4	10.9
	19.1	19.7	18.2	25.0	27.2	24.4	14.0	12.3	12.9
6月 下旬	22.3	20.5	19.5	28.5	25.6	25.1	16.3	16.5	14.5
	22.1	20.1	20.8	26.5	25.8	25.9	18.7	15.1	16.5
	23.6	23.1	22.1	28.8	28.7	26.9	19.0	19.0	18.4

項目・年次 月・旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年
5月 中旬	87.5	10.5	54.8	6	4	4.3
	7.0	60.5	43.5	3	2	3.8
6月 下旬	0.0	67.0	38.5	0	3	3.3
	175.0	39.5	66.7	6	5	4.9
	33.0	53.5	79.9	2	5	5.5

## 7. 供試園の条件

品 種	定植年次	栽植密度	樹高	株張り	その他
やぶきた	平成2年3月 (31年生)	180cm×30cm	74cm	115cm	防霜ファン設置圃場

年間施肥成分量 (kg/10a) N:53.3 P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:13.0 K<sub>2</sub>O:19.0

## 8. 概況

### 1) 気象

二番茶芽の生育期において、平均気温は平年より高く～かなり高く推移した。降水量は平年に比べ、5月下旬から6月上旬はかなり少なかったが、6月中旬は一転してかなり多くなった。また、本年の梅雨入りは6月10日頃と平年に比べ3日遅かった。

### 2) 生育

本年は、二番茶芽生育期間中の平均気温が平年よりも高く推移したが、5月下旬から6月上旬にかけて降水量がかなり少なかったことから、二番茶摘採日は前5か年平均より4日遅い6月29日となった。また、一番茶摘採日から二番茶摘採日までの日数は49日と、前5か年並みであった。

本年の摘芽状況は、出開度49%と早期摘採傾向となったため、百芽重が前5か年平均の63%、新芽数が同92%となり、生葉収量は306kg/10aと前5か年平均の69%であった。

### 3) 県内の状況

二番茶の摘採始めは、平坦地で6月17日頃、山間地で6月20日頃と平年より5日程度早かった。平坦地、山間地ともに生育は平年並みであった。

### 4) 病虫害の発生

チャノミドリヒメヨコバイ、チャノコカクモンハマキの発生量がやや多かったが、いずれも生育に影響を及ぼすことはなかった。